

今、話題!

『菌ちゃん農法って？』

『肥料がいらない？その秘密とは？』

講演会

循環型社会の実現と、安心できる家庭菜園のノウハウを学べる講演です。

無肥料・無農薬：化学肥料が不要という驚き

身近な素材活用：落ち葉、生ごみという手軽さ

安心感：自分で育てた野菜の栄養と安全性

託児あり【事前申込制】

5/29(金) 締切



『前回作った畝で、苗を植え付けます！』

実演

一家族、ひと畝^{うね}を使って苗の植え付けをしていただきます。

植え付けする苗は以下の中から選んでいただきます。

◎空心菜(必須) ◎ [トマト・ナス・ピーマン・ササゲ] の中から一種



《各自持参するもの》お弁当(昼食)、長靴、軍手、汚れてもいい服、着替え、タオル、雨具など

【今後の実演工程表(予定)】 ※前回作った畝で植え付けから収穫まで行う予定です。

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
土づくり	● 3/7(土) 済						
植え付け				● 6/13(土)			
収穫							●————●

菌ちゃん農法って？

植物と糸状菌の共生関係に着目した栽培法です。独特の形状や超高畝や糸状菌のイサになりやすい有機物の選定など、講師の吉田さんが比較実験を繰り返して確立した工夫により、「完熟堆肥」を用いた土づくりと同等の結果を完熟堆肥以上の速さで得られます。理想的な土からできる野菜は、味がとびきりおいしく、野菜嫌いの子どもたちもモリモリ食べてくれると幼稚園等の教育機関でも大評判です。



前回土づくりの様子▶
2026.3.7

講演を聞いた方の感想を紹介！

- ・ユーモアたっぷり話の中に、生きる本質が盛り込まれていました。深みのある内容でした。消費者へ訴える力がすごかったです。多分今日の講演を聞いて行動が変わる人が大勢いるでしょう。
- ・改めて食の意味を知った気がします。反省することが随分ありました。
- ・何事も実践が大事、一度生ごみリサイクルに挑戦し失敗した経験がある私としましては大きなことは言えませんが、会場で購入した本を手引書にやってみようと思います。
- ・「食育」とは、今までは漠然と「栄養学の一つかな？」としか認識していませんでしたが、今日の講演に参加して「食をとおして、命のすばらしさと命の感謝を実感するところを育む取り組み」だと解釈しました。
- ・一緒に行ったお母さん方も『ぜひ他のお母さん方や子どもたちに聞かせたいね〜』と言われていました。

など